

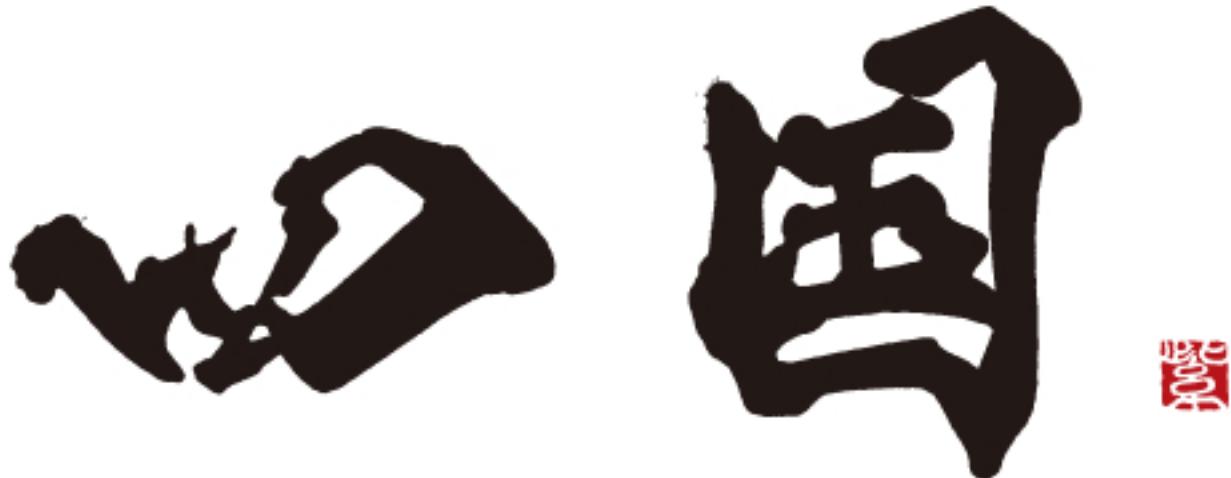
4.5.6/No.4

2011.第74号  
平成23年6月25日発行

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区誌

# We Serve

The International Association  
of Lions Clubs



# 多くの友情に感謝

チームワークに支えられた地区年次大会を終えて

遅めの春の訪れを待っていたかのようだ、桜花爛漫の素晴らしい天候の中で、第57回地区年次大会を開催する事ができました。

大会を目前にして、未曾有の東日本大震災に見舞われ、全てのプログラムの見直しを余儀なくされました。却つて地区年次大会の本来の姿を考えるよい機会となりました。

地区役員、キャビネット構成員について、私は良い人材に恵まれたと思っていましたが、地区年次大会についても、大会役員、ホストクラブの皆様の素晴らしいチームワークに支えられ、直前に変更された年次大会の諸準備が順々と進められる様子に、誇らしい気分と感激に包まれました。

地区年次大会は地区運営の総決算と言われますが、それは単に分科会や式典の内容だけではなく、ホスト地区の友情と連帯感の総決算でもあり、全地区会員との友情の表れでもあると思いました。

ライオンズ道徳綱領の5番目に「眞の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心のふれ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。」とあります。年次大会は一方では地区の重要な決議をする場であると同時に、付託された役割を自覚して、諸準備を整える任務と参加勧誘の中でのこの5番目の綱領を実感できる場でもあります。その意味で「書道ガールズ」のパフォーマンスや、活発なクラブ活動と地区委員会活動に支えられた充実した分科会を開催できたことを喜びと致します。

また、武久一郎地区名誉顧問会議長を2012～2014年度国際理事候補として地区、複数地区ともに推薦決議できることを皆様とともに特筆すべき成果として誇りに思います。私は「学ぶ事、汗する事、仲のよい事」をライオニズムの原点として皆様に訴えて参りました。「学ぶ事」では相互例会訪問を奨励して、クラブ例会をより楽しくして欲しいと願いました。





336-A地区ガバナー  
宇高 昭造

## Contents

- 表紙2 336-A地区ガバナー 挨拶  
2 第57回 地区年次大会  
8 代議員総会  
10 第一分科会  
11 第二分科会  
13 第三分科会  
14 韓日国際交流  
16 キャビネット幹事挨拶  
18 韓国354-D 地区年次大会  
20 第4回 キャビネット会議  
22 リーダーシップ研究会  
23 周年事業  
25 我がクラブのアクティビティ  
30 特別寄稿  
32 336-A地区会員現況  
表紙3 物故会員／編集後記

た。「汗する事」では心のこもった奉仕を提唱して、より豊かな充実感を得て欲しいと考えました。また「仲の良い事」では私自身も出来る限りクラブに出向いて、体験の喜びを共有したいと思いました。いずれも体を動かし、現場で実感することを大切にしました。そしてそれぞれに一定の成果があつたと考えます。

多くのクラブより5名以上の入会式にお招き頂いたこと、グッドスタンディング賞で高得点を獲得されたクラブが多数あつたこと、献血奉仕の大きい成果、地区に初めて2名のライオンズ・クエスト説明員の資格取得があつたこと、4件のライオンズ・クエスト・ワークショッピング開催、各リジョンのリーダーシップ研究会開催など、本年度の皆様のご努力と多くの成果に敬意を表します。これらが皆様の心の中でライオニズムの成長となり、これから会員維持・増強などクラブの活力になると確信いたします。

結びに、本年度の地区運営はもとより、東日本大震災への義捐金の提出、ライオンズ・クエスト事業への助成などにご理解、ご協力を賜りましたことに心より御礼申し上げます。



# 篠山で We Serve



第57回 地区年次大会 大会委員長  
星川 豊

## 第57回地区年次大会開催

### 第57回地区年次大会所感

地区年次大会を開催するにあたり、地の利「四国のまんなか」には恵まれていますが、紙産業都市「紙のまち」人口十万足らずの地方都市としての知名度に、一株の危惧を持ちながら参加して頂ける会員の皆様方に、参加して良かったら満足の頂ける大会運営を得に留意を致しました。

川之江LCはもとより、2R18ホストLCの熱意と心意気が感じて頂ければと念願を致しておりました。

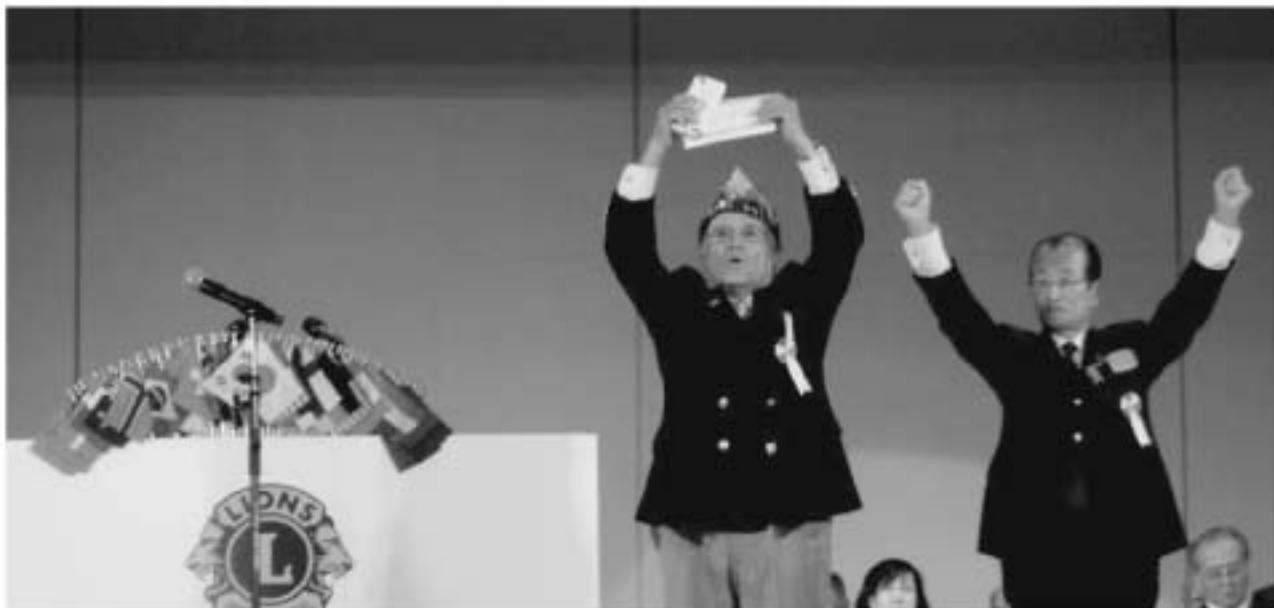
式典当日は桜花爛漫の晴天にも恵まれ、地区内会員2,100名余の参 加を頂き大盛会裡に開催することが出来ました。

國らずも(3月11日)東日本大震災が発生、併せて巨大津波に襲われた東北広域に亘る、我が国未曽有の大災害により、多くの犠牲者の冥福をお祈りすると共に、壊滅的な被害を受けた地域の速やかな復興を再建を願い、大会式典に参加する皆様方には「若葉色のリボン」全員の胸に付けて頂きまし



# 国の人なかのまち

ライオンズクラブ国際協会 336  
第57回 地区年次



**日韓友好親善交流**  
韓国354-ID地区との友好親善  
交流22年の歴史を経て、互いの信頼と  
友情の絆が深まり今大会にも、地区総  
裁金洪周様ご夫妻(30余名)の多数  
の方々のご来訪を頂きました。  
特に今般の東日本大震災の大災害に  
も、格別のお心使いを頂き多額の義捐  
金を頂き、そのご厚意に感謝致してお  
ります。

**アトラクション「書道ガールズ」**  
紙の街にふさわしく、昨年映画「書  
道ガールズ」によつて全国的にも紹介  
され一躍有名になりました。三島高校  
書道部の「書道バフォーマンス」を「供  
覧頂きました。

施工30余年を経過した大会会場で  
したが、スペース的には特に問題があり  
ませんでしたが、会場施設、照明、音響  
等に多少の不備なものがありましたが、  
周辺の緑樹広場、関連施設、駐車場等  
にも恵まれて幸いでした。  
尚、大会式典の設営、運営等には専門  
のプロダクションに委託を致しました  
とが、スムーズな大会運営に寄与した  
ものと思います。



# エレクトに選出



地区年次大会 ハイライト

1年間の  
総決算を今ここに



ガバナー・スローガン 「豊かな、明るい未来に  
WE SERVE」  
ガバナー・キーワード 「愛」

# 宮 武廣ガバナー



## 地区年次大会 ハイライト



第57回 地区年次大





第57回地区年次大会記念ゴルフ大会が、この度の東日本大震災により急速、チャリティーゴルフ大会(東日本大震災支援)として、行われました。

会場は滝の宮カントリークラブ(参加者247名)、新居浜ゴルフ倶楽部(参加者166名)の2会場で天候にも恵まれ和やかに開催されました。

滝の宮CCでは中西義則さん(伊予)新居浜GCでは西岡弘允さん(松山東)が優勝されました。

チャリティーの方も滝の宮CCで223,421円、新居浜GCで132,600円の合計356,021円の義捐金が集まりました。参加者の皆様本当にありがとうございました。

# チャリティーゴルフ大会 (東日本大震災支援)

とき..平成23年4月9日(土)

ところ..滝の宮カントリークラブ

新居浜カントリークラブ



# 代議員総会



## 代議員総会

ライオンズクラブ国際協会 第57回地区年次大会

とき：平成23年4月10日(日) 10:30～12:00  
ところ：四国中央市伊予三島運動公園体育館

### 議案審議

#### 議案1

2011～2012年度

336-A地区 地区ガバナー選出

#### について

指名選挙委員会により第57回地区年次大会議事規則に基づいて行われた出席代議員による單記無記名選挙の結果を下記のとおり報告した。

ライオンズクラブ国際協会336-A地区2011～2012年度地区ガバナー候補者

吉武廣氏に対する選挙結果は、  
IRIZZ松山協議会所属

以上の結果により、336-A地区ガバナーへエレクトに指名・選出された。

### 議案2

2011～2012年度336-A地区第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー選出について

ライオンズクラブ国際協会336-A地区2011～2012年度第1副地区ガバナー候補者

7R2Z高知桂LC所属

長谷川憲男氏に対する選挙結果は、

投票総数	505票
有効票	501票
無効票	4票
賛成票	500票

以上の結果により、336-A地区第1副地区ガバナー・エレクトに長谷川憲男氏が指名・選出された。

以上の結果により、336-A地区第2副地区ガバナー・エレクトに

松前龍宗氏が指名・選出された。

「2011～2012年度国際理事候補者について」推薦の確認

国際理事候補者推薦手続き規則により、秦徳道氏、高田順一氏が、国際理事候補者選挙管理委員会で複数の統一候補者として推薦を受け。その後、フォーラムにおいても東洋・東南アジア地域の推薦候補となっていることを確認したことを報告し、国際理事候補者として正式に推薦を決定した。

### 議案3

「2011～2012年度国際理事候補者について」推薦の確認

国際理事候補者推薦手続き規則により、秦徳道氏、高田順一氏が、国際理事候補者選挙管理委員会で複数の統一候補者として推薦を受け。その後、フォーラムにおいても東洋・東南アジア地域の推薦候補となっていることを確認したことを報告し、国際理事候補者として正式に推薦を決定した。

### 議案4

「2011～2012年度国際理事立候補者について」推薦

2011～2012年度国際理事立候補者、前地区ガバナー武久一郎氏に対する選挙結果は、

投票総数	505票
有効票	505票
無効票	0票
賛成票	505票

以上の結果により、336-A地区ガバナー・エレクトに吉武廣氏が指名・選出された。



より2012～2014年度国際理事候補者、前地区ガバナー・武久一郎氏を推薦することを決定した。

### 議案5

「2013～2014年度国際第二副会長立候補者推薦について」推薦

2013～2014年度 国際第二副会長立候補者推薦につき、山田寅輔

元国際理事334-B地区元地区ガバナー（美濃加茂ライオンズクラブ）を日本統一候補となるよう、336-A地区として推薦決議をすべきである事を、確認したことを報告し、推薦することを決定した。

### 議案6

2011～2012年度地区費・複合地区費および負担金について

2011～2012年度地区費、

760円（会員1人当たり）複合地区費、

150円（会員1人当たり）ライオンズ特別負担金、

50円（会員1人当たり）

2010～2011年度と同額であり変更のないことが報告され、承認された。

②東日本大震災への支援について  
議長提出議案の通り了承された。

### 議案7

2009～2010年度336-A地区諸会計収支報告

議案書の通り承認された。

- [賛成事項]**
- 次期地区ガバナー・スローガン及びキーワード議案書の通り報告された。
  - 次期地区ガバナーキャビネット事務局設置について議案書の通り報告された。
  - 次期地区常設委員会及び特別委員会について議案書の通り報告された。
  - 次期地区キャビネット幹事・会計予定者について議案書の通り報告された。

### 議案8

2010～2011年度336-A地区諸会計中間報告

議案書の通り承認された。

### 議案9

クラブ提出議案について  
地区内152クラブから議案提出

がありませんでした。

### 議案10

議長提出議案について  
①2012～2014年度国際理事候補者支援について

2012～2014年度国際理事

立候補者 武久一郎氏への推薦の決議が、第4号議案で確認され、

336-A地区会員一人当たり1,000円支援することが審議され、承認された。

第56回 地区年次大会 代議員投票結果  
2011年4月10日 資格審査委員会による一覧  
指名選舉委員会による一覧



## 代議員第一分科会

会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員会 委員長 鈴木良明  
PR・ライオンズ情報・大会参加委員会 委員長 志賀勝則  
IT特別委員会 委員長 藤井辰也

とき：平成23年4月10日（日）9:10～10:10  
ところ：四国中央市伊予三豊運動公園体育館1F大アリーナ

司会：キャビネット副幹事 安藤弘  
記録：キャビネット副幹事 竹中道喜・福崎英機  
助言者：地区名譽顧問 武久一郎 地区名譽顧問 三谷智省  
地区名譽顧問 西原透 地区名譽顧問 富内浩四郎



- ①委員長挨拶及び活動報告
- ②役員委員紹介
- ③各委員会活動報告について
- ④各委員会代表クラブの活動事例についての発表を行った。

**【要旨】**第一分科会では、  
①各委員会活動報告について  
②各委員会代表クラブの活動事例についての発表を行った。

- ①開会の言葉  
武久一郎地区名譽顧問から開会の言葉を頂いた。
- ②役員委員紹介  
司会より、武久一郎地区名譽顧問はじめ、助言者、委員長、副幹事の紹介があった。
- ③委員長挨拶及び活動報告

**④活動事例発表**  
会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員会  
今治サークルが地区内だけでなく、地区を越えて幅広く、女性クラブへの例会訪問を行った活動報告が、パワー・ポイントを使って丁寧に発表された。

わる素晴らしい内容であつた。

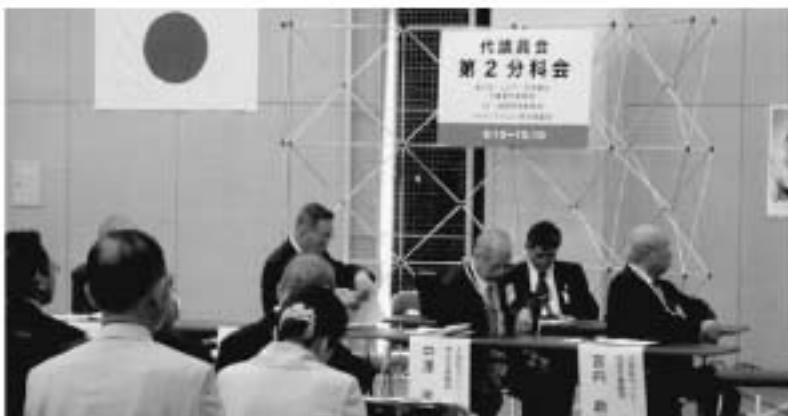
### IT特別委員会

伊予土居LCがHPの活用、IT長尾LCの会報誌への熱意、取り組み方が、パワー・ポイントを使って非常にわかりやすく発表された。クラブの会報誌への思いがとてもよく伝わる素晴らしい内容であつた。



- ⑤質疑応答  
特になかつた。
- ⑥助言者から総評  
西原透地区名譽顧問から総評を頂いた。
- ⑦閉会のことば  
三谷智省地区名譽顧問から閉会のことばを頂き、盛会裡に閉会した。

PR・ライオンズ情報・大会参加委員会 志賀委員長



## 代議員第一分科会

青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員会

Y.E.国際関係委員会

ライオンズクラブ特別委員会

とき：平成23年4月10日（日）9:10～10:10  
ところ：四国中央体育馆 2Fサブアリーナ

司会：キャビネット副幹事 龍山性海  
記録：キャビネット副幹事 白石稔雄  
助言者：地区名誉顧問 西園寺精一 地区名誉顧問 宮内政三  
三宅義隆

①開会のことば  
地区名誉顧問 荒瀬孝之

②役員・委員紹介

副幹事 龍山性海

紹介に先立ち東日本大震災での犠牲者に黙祷が捧げられた。

③委員長挨拶

青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員長 石川和謙

国際平和ボスターへの参加クラブは104クラブ、5448点であった。西条でLCIFのセミナーを実施、健全育成事業の実施が盛んに行われているとの報告が行われた。

Y.E.国際関係委員長 伊東義章  
夏期の受入・派遣、キャンプとともにスムーズに実行出来た。

ライオンズクラブ特別委員長 北川涉  
今期開始の時クエストへの支援をガバナーとともに全クラブへお願いした。本部から派遣される講師を利用するより負担が低くなる。高知とさみずきの北さん、鳴門の春木さんのお二人であります。

クエスト説明員を地区で2名確保したのでイタリアでドイツ式のクリスマスツリーの飾りをつくったのが印象的でした。

スポンサー 西条ライオンズクラブ  
冬期派遣生（伊） 塩出穂乃香  
イタリアへの派遣でした。家の中でも花火が出来て驚いた。例会への参加も2回参加させてもらつた。キャンプ受入の家庭がドイツの方であつたのでイタリアでドイツ式のクリスマスツリーの飾りをつくったのが印象的でした。

（Y.E.派遣・受入報告）

ホストファミリーの家庭料理のお寿司にはキャビアがのつていて驚いた。気持ち良く海外生活が体験することが出来、ライオンズの皆様には感謝していますとの言葉で報告を終えられた。

ホスト 普通寺ライオンズクラブ  
ホストファミリー 浜田妃富美（ベル）  
受入の前にはベルーの方ということで非常に心配することが多かつた。年末の掃除も早めにすませた。ライオンズでの受入だろうと思い込んでいたが実際はそうではなかつたので大変であった。ベルー語ではなく日本語オノリーノ洗濯はしない習慣、

いい雰囲気での意見交換することが出来た。



特別委員会を設置した。その後教育委員会、校長会、PTA連合会等へ働きかけて2010年6月体験会、8月ワークショップ開催、参加するというところまで展開することが出来た。

今後はさらに多くの先生方や子供達にスキルを届けるべくライオンズも共に学んで行きたいとの思いを語られた。

J.I.Y.Dからセミナー講師の派遣を受けると費用負担が発生、負担が高くなるので地元で講師を2名育成、そのうち1名を鳴門ライオンズクラブが受けている。

学校現場での実施をこれから目的にしてクエストとはなにかということを広めていきたい。

#### ⑤質疑応答

##### ⑥閉会の言とば 地区名誉顧問 中澤芳信

#### 鳴門ライオンズクラブ

ライオンズクラブ委員長 春木扶佐子

鳴門ライオンズクラブのクエストとの出会いは2008年6月の三役スクールであった。それ以来自分達がライオンズクラブプログラムを知ることを目的に勉強会を重ねた。2009年7月にクラブにクエスト

報告者の方々からライオンズの活動の熱意を強く感じた。これからも各方面での活躍を期待していますとの言葉でした。





## 代議員第三分科会

環境保全・保健福祉委員会



とき：平成23年4月10日（日）9：10～10：10

ところ：四国中央体育馆 1F格納室  
司会：キャビネット副幹事 脇部正  
記録：キャビネット副幹事 井上忠男

①開会の言葉  
前地区名譽顧問会議長 山地章靖

②役員・委員紹介  
キャビネット副幹事 脇部正

③委員長挨拶及び活動報告  
環境保全・保健福祉委員長 森下達雄

④活動事例発表  
○「委員長の心が大切」のテーマで

松山中央ライオンズクラブ会長友澤  
節男さんが、各クラブ委員長さんの重  
要性を、具体的な例で分かりやす  
く、感動的に紹介した。なおアクト  
イビティーも素晴らしい、献血者  
1,945名、メガネリサイクル  
1,846個、重量で言えば85kg  
など素晴らしい成績を残されてお  
り、大いに感心された。

○「ふるさとの川遊び」をテーマ  
に、こんびらライオンズクラブ会長  
中川等しが、川の水質・動植物・景  
観・人とのふれあいなど、川との関  
連性が薄れる今日、その重要性を強  
調され、今後も継続事業として取り  
組む覚悟を紹介した。

○助言者に地区名譽顧問小松武道  
し、同じく地区名譽顧問高岡祐三し  
の出席願い、地区名譽顧問高岡祐三  
しに、コメントを頂いた。

○閉会の言葉を、地区名譽顧問石川  
俊夫しに頂いて第三分科会を閉会し  
た。



# 年次大会の 成功を祈念して

## 韓日親善国際交流の夕べ —————

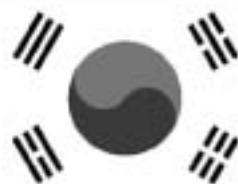
とき：平成23年4月9日（土）18:30～20:00

ところ：ホテルグランフォーレ





# 歴史に培われた 熱き交流



## 記念植樹

とき: 平成 23 年 4 月 11 日(月) 9:30~ 10:30

ところ: 森と湖畔の公園



# 一年間お世話になりました

2010～2011年度 キャビネット幹事

思い起こせば、昨年の8月に板出  
キャビネットへ備品の引取りからス  
タートし、事務局員さんを迎えてキャ  
ビネットの準備を始めたのが、つい  
この間の様な気がします。

12月に入りガバナーのお供で地区  
名誉顧問、リジョン・チエアバーソ  
ンの方々を訪問し、キャビネット運  
営・地区的運営についてのご指導を  
仰ぎました。年明けで2月には大変  
寒い中、武久地区ガバナー始め役員  
の方々にご出席いただき懇親会中で  
事務局開所式を行いこれから一年間  
のキャビネット運営の成功と会員の  
皆様の健康と安全を祈願致しました。

3月に入り次期役員・委員研修会  
の資料作りにどうすれば分かりやす  
く、ガバナーの意志方針をお伝えす  
る事が出来るのか頭を悩ましながら  
事務局さんと夜遅くまで頑張りました。

▼阿波踊り例会にて



た。7月のシドニー国際大会には多くの方々に出席していただき、宇高ガバナーの誕生を、世界各国の同志と感動を共有する事が出来ました。帰国後すぐにY-E-Summerキャンプがあり、委員長には大変にお世話になりました。そして第1回名譽顧問会議、キャビネット会議が緊張の内に終わりましたが、あまり実感がありませんでした。それから、多くのクラブの入会式に出席させていただき、元気の源を得る事が出来ました。8～9月は各ゾーンでの公式訪問という事で各会長さんのご意見を伺いましたが、皆様より丁重なおもてなしや、激励を受け熱い想いと友情を与えていただきました。

又、各クラブの周年事業の式典にも多く出席させて頂き、地域に根ざし



▲国際平和ポスター・コンテスト審査会にて

年次大会には2、151名の登録をいただき、素晴らしい自然の恵のもと開催する事が出来ました。大会

た記念事業等、多くの功績を残されている事に敬意を表したいと思います。ガバナーズアワードについては、RC・委員長・地区委員の皆様方には選考基準に基づききちんと選考していただき、グッドスタンディング賞ではこれまでにない高得点のクラブがあり多くの賞を獲得された事は、それぞれのクラブの活動の証となることでしょう。

宇高ガバナーご指導の元、幹事としての勤め、心構え等を皆様方に教えていただきました。ガバナーの想いを実現すべくキャビネット役員の方々と共に一年間務めさせていただき四国内を廻り素晴らしい方々にめ

間近に東日本大震災という惨事に見舞われ大会等の見直しがありました。ホスト地区の力強い結束と友情と信頼・紳を深める事が出来ました。又、被災地区の支援をしようと心をひとつにする事が出来た大会でもあつたと思います。

最後になりましたが、共に頑張つてキャビネットを支えて下さった内局のスタッフ、事務局員さんには言葉では言い尽くせない感謝を感じています。更にキャビネット役員を始め各クラブの役員の皆様には大変お世話になり有難うございました。

又、宇高ガバナーには大変なご指導を賜り深く感謝とお礼を申し上げます。偉大なガバナーとして今後のご活躍を御期待申し上げたいと思いまます。

▼どじょう汁移動例会にて



▼キャビネット会議にて



# 韓国354-D地区年次大会に参加して

PR・ライオンズ情報・大会参加委員長  
志賀勝則



昼食は美味しい焼肉を戴き、食事中には早速、金内東氏と守谷和久キャビネット副幹事・事務局次長劉夫妻が英語で歴史の話を始めました。特に「河井伊麻呂」と「李白」の交友や、漢詩についての話が弾んでいました。ガバナー夫人の宇高孝子様も話に加わられ旧交を温められていました。

午後は国立中央博物館を見学後、早々にホテルに入りました。理由は五人の女性陣の和服の着付けが控えていたからです。キャビネット幹事夫人の藤京子様の奮闘で大和撫子が歓迎会に間に合いました。

歓迎会では同じく姉妹地区の台湾三〇〇-E1の方々と我々を金洪周総裁御夫妻はじめ大勢のキャビネット役員の方々が歓迎をして下さいました。国歌齊唱の後、「ラオング道徳綱領」を声高らかに唱和をさせていたたは良き事と思いました。

金洪周総裁の歓迎挨拶の後、宇高昭造地区ガバナーは東日本大震災に対し、多額の義援金を寄附して戴いたお礼の挨拶をされました。そして乾杯、歓談となりました。各テーブルとも日本語が話せるクラブメンバーが同席して戴いており、そのことによりに感謝いたしました。我々のテーブルは清涼ライオンズクラブ理事・中元永

が歓迎の意を、花束、花のレイに託し迎えました。

仁川国際空港では金内東国際関係委員長様や李英順運営委員様など、多数の方々が歓迎の意を、花束、花のレイに託し迎えました。

韓国354-D地区とは一九八九年一月十四日に友好親善締結されましたが、「地区対地区的親善締結は世界で初めて」との事で画期的とされています。その後三五四-D地区内と三三六-A地区内の互いに六つのクラブが姉妹クラブ締結をされ、紹を強くされています。締結はお互いの地区年次大会には相互訪問をして交流をしています。

十三日は青瓦台と北村韓屋村を見学後、三五四-D地区二十九次年次大会式典に臨みました。約二千五百人位の会員さんが集まつており、プロの歌手がステージで歌や

かに歌い、正にお祭り騒ぎです。式典が始まり、三十三のゾーンの代表が、登壇の後、宇高昭造様御夫妻を先頭に地区が六個地区あり、三月末現在全韓国八七、〇九九人の会員で、開首より三、八一五名の純増と答えて戴きました。やはり韓国経済の好調さが如実に表れている

と感じました。

今回の訪韓は私個人としては、昨年の地区年次大会(韓国)で知り合った金内東ガバナー御夫妻などを地上に残し降壇しました。式典の次第はほぼ日本と同じ様でしたが、全て韓国語でしたので理解出来ず、宇高昭造ガバナーの立派な挨拶のみ理解しました。

私は、慶長の役(約四百年前)で李舜臣將軍に敗れた淡路島の武将「曾正蔵公」と海南郡の官妓「於闐さん」との悲恋物語を調べています。これを小説化することを金内東様に打診してありました。金氏は一年かけて具体化して下さり、今回の訪韓を機会に新聞記者で作家の朱美根様との面談をセットして下さっていました。

韓国は三五四複合地区がA-Hの九準地区、三五五複合地区が八準地区、三五六複合地区が六準地区あり、三月末現在全韓国八七、〇九九人の会員で、開首より三、八一五名の純増と答えて戴きました。やはり韓国経済の好調さが如実に表れていると感じました。

今回の訪韓は私個人としては、昨年の地区年次大会(韓国)で知り合った金内東ガバナー御夫妻などを地上に残し降壇しました。式典の次第はほぼ日本と同じ様でしたが、全て韓国語でしたので理解出来ず、宇高昭造ガバナーの立派な挨拶のみ理解しました。

私は、慶長の役(約四百年前)で李舜臣將軍に敗れた淡路島の武将「曾正蔵公」と海南郡の官妓「於闐さん」との悲恋物語を調べています。これを小説化することを金内東様に打診してありました。金氏は一年かけて具体化して下さり、今回の訪韓を機会に新聞記者で作家の朱美根様との面談をセットして下さっていたのです。



## ライオンズクラブ国際協会(韓国)354-D地区組織表

<http://www.lionsclub354d.or.kr>



徳島から同行して戴いた李妍和様と清潭ライオンズクラブ理事・中元永様の通訳のお蔭で、まず、韓国語で小説を出版し、その後翻訳本を日本で発刊したいとの話が練りました。私はこの出版をまず地願らしとして、個人と個人の絆を構築し、両国のライオンズクラブの方々の賛同を得て、友好締結に発展出来ればと思っていました。

十四日は仁寺洞（昔は骨董店の多い場所）と一緒になりました。

で、現在は雑貨店が終結している場所）を散策し、昼食は美味しい石焼ビビンバとチヂミとマッコリを金洪周総裁一家と李奎壇第一副總裁様、金善壇第二副總裁様と一緒に戴きました。

流石に韓国は信教の国で、最後まで我々を歓待して下さり、お見送りまでして戴きました。

本当に実り多い三五四一D地区の訪問でした。



## 韓国354-D地区との締結に至るまでの経緯 (2001年発行の「友好親善締結十周年記念誌」より抜粋)

韓国と日本は目と鼻の先にあり、時差も無い最も近い隣国でありながら、締結当時は歴史的背景もあって、「最も近くて、最も遠い国」という感情を両国民が抱いていた。しかし、ライオンズクラブには国境はない、ライオンズクラブから親睦を図るべきである、という考えが両地区に芽生えてきた。

丁度この時は岡元大三國際理事（徳島眉山LC）が、就任された年であり、「日本のライオンズクラブは閉鎖的である。『著の文化』を共有しているアジアの国々との共生を図るべきである」と当時の石橋忠雄ガバナー（高松東LC）と、韓国の朴 康寿総裁（京畿大学学長）に有効締結を提案された。両地区ガバナーもこれに同調され、加えて309-K地区（現354-D地区）には、岡元國際理事と、同期の李 大源総裁と、申 先澈國際理事がおられ、互いに親密な間柄であることから、交渉はスムーズ進みました。

日韓交流の基本の項目は

- ①両地区的文化交流を積極的に進めると共に青少年の交換訪問を図る。
- ②地区対地区の友好親善提携を結び、地区年次大会には相互に参加することにより、両国のライオンズクラブ間に姉妹提携を促す機会をつくる。
- ③相互の国の文化、生活習慣、ルール等を尊重し、特に心の交流に留意する。

以上の三項目を提示し、わが地区においても、1988年の第2回キャビネット会議で全員の賛同を得て、1989年1月14日ソウル市に於いて、調印締結式が行われた。

地区対地区の友好親善締結は世界で始めてであります。

高知キャビネット  
2008年4月12日

# ビネット会議

第4回キャビネット会議



## 第4回 キャビネット会議

◆とき 平成23年5月8日(日)

13..30 ~ 17..10

◆ところ ホテルグランフォーレ

第4回キャビネット会議は、東日本大震災による被災地への黙祷からスタートした。宇高昭造地区ガバナーノの年次大会を成功裡に終えた挨拶から始まり、武久一郎地区名誉顧問会議長、菅 武廣地区ガバナーエレクト、長谷川憲男第1副地区ガバナーエレクトに続き、松前龍宗第2副地区ガバナーエレクトが挨拶された。協議事項、報告事項に続き各RC、各ZC、各委員長の年次報告がなされた。又、シド・L・スクラッグスIII世より感謝状とバッジが宇高ガバナーから各RC、キャビネットメンバーに手渡され、続いてガバナーより各ZC、地区委員に感謝状が贈られた。(後日郵送)記念写真撮影会のあと、懇親会に移ったが、一年間がほぼ終わったという安堵感からか、笑顔笑顔の楽しいひと時となつた。





# 第4回 キャ



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

## 第4回キャビネット会議



# 2Rリーダーシップ（指導力育成）研究会

2R・会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員

阿部 真治

◆とき 平成23年4月2日（土）  
◆ところ 西条市 ホテルユニバース



平成23年4月2日（土）、西条市ホテルユニバースに於いて、2R・リーダーシップ研究会が開催されました。関野邦夫2R・RCの開会ゴング並に開会宣言、国歌君が代奏、ライオンズヒム齊唱に統いて此度の東日本大震災で亡くなられた多くの方々へ哀悼の意を表し黙とうをささげました。

講師には西原透元地区ガバナー・

地区名譽顧問をお迎えし、受講者16名を含め元地区ガバナー地区役員他45名が参加しての研究会となりました。

研究会は丸テーブル6ヶ所に参加者が分かれて座り、西原透元地区名譽顧問の講義を聞くことになりましたが、本日の会を「研修会」とせず「研究会」としたのは、元地区ガバナーの方々を始め、ライオン歴3年5年の受講者の方々、そして全ての参加者がお互いにリーダーシップについて充分に理解し、考える機会

になればとの思いからだと言う事でした。

先ず「リーダーシップ研究会の目的」と云う項目では、リーダーの条件は集団組織の中にあって互いに理解し尊重し合いながら掲げた目標に向つていかに統率力を發揮出来るかどうか、その為には自分自身の信念と皆からの信頼が必要である、と言う話であつたと思います。

次いで「スピーチの基本」の項目では、初めと終りの挨拶の仕方、自身の紹介はフルネームで名乗ること、又体験談など自分しか話せない内容などでのスピーチが大切である、との事でした。

「話し方の要素」の項目では、視線の方向、話口調のメリハリ、姿勢、適切な言葉などの方が話しの内容より印象に残ることが多いとの事でした。

「会議での参加者行動の対応策」の項目では、参加者で私語の多い人、あ

らゆる事柄に異議を唱える人、討議に参加せず反応を示そうとしない人などが居る場合、どのように対処したら良いか、各テーブルごとに意見を取りまとめて発表して頂きましたが、どれも事を荒立てない対処方法を素晴らしい意見でした。

講師より受講者の方々に自己紹介と併せて尊敬している人についてのスピーチをお願いしましたところ、何方も大変素晴らしいスピーチで感動致しました。

最後にロバート議事規則について説明があり、これによつて権利・原則そして発言等の公平・平等が保たれ、限られた時間内で効率的公平な会議の運営が可能となり、組織の活性化にもなるとの事でした。途中10分程度の休憩をはさみ3時間半の長時間でしたが、短く感じた大変充実した研究会でした。



## 高松紫雲ライオンズクラブ 40周年記念事業について

高松紫雲ライオンズクラブ 大会委員長 南條 久輝



我が高松紫雲ライオンズクラブは高松玉藻ライオンズクラブのスポンサーにより1970年3月8日に結成し、同年11月1日、77名のチャーターメンバーにより日本で1、488番目のライオンズクラブとして囁々の声を上げました。

近頃は金銭よりも労力による奉仕がアクティビティの主流となつていて、40周年記念事業を実現するに当た



り、自然環境保護が叫ばれていることも鑑み、我がクラブが10周年記念事業で造った紫雲の店舗を、クラブメンバーの労力奉仕により将来を担う子どもたちが身近な自然と触れ合う場として、また一般市民の憩いの場としてこれまで以上に活用して頂ける様にとの想いで、リニューアルを致しました。

そして昨年の3月には紫雲山を巡るハイキングコースの途中の台風で流失した山肌に、40周年にちなみ40本の山桜の苗木を植樹しました。

## 周年事業

また文化的事業として、瀬戸内国際芸術祭に関連し、高松市の活性化と物作りによる世代を超えた繋がりに貢献できる『うみあかりプロジェクト』にも協賛し、和紙を使った灯りのモニュメントの材料提供と子ども達に『金魚ねぶた』の制作指導を行つてまいりました。

40周年記念事業を終えた今、もう一度

度クラブの先輩たちの足跡をたどりつゝ、これからこのクラブ運営の指針となるような時代のニーズや変化を敏感に察知しながらその要請に応えられる高松紫雲ライオンズクラブとして永遠に存続させていく事が、我々に課せられた最大の任務であるとの思いを新たにしているところです。

## 周年行事について

高知安芸ライオンズクラブ テールツイスター 川島正秋

高知安芸ライオンズクラブ（有澤敦實会長／31人）は、結成以来30余の長い歳月をかけて、市内の要所、要所に郷土出身の作曲家、弘田龍太郎先生の童謡の歌碑十基を建立、清掃作業を続けております。完成した碑は安芸市に寄贈してあります。が、維持管理はクラブで責任を持つております。中でも一号碑の管理は大変です。毎月末の日曜日早朝七時からです。夏は涼しくて気持ちがいいのですが、冬は気温が零





度を下げる日も多く、震えながらの作業です。碑を設置した場所が海岸に近い山麓で九時過ぎまで、太陽が顔を見せません。曲碑の敷地の清掃だけでなく、周辺の200坪近い土地も自分で造り、市民の憩いの場として芝生や観葉植物も植栽、公園として整備しています。春先から雑草が芽吹いて除草に長い時間がかかります。

作業が終わるとメンバーの勤務しているレストランに移動、プログラムの無い例会のような雰囲気で、友情の輪が広がってゆきます。

5月14日（土）10時半より、神明殿（高松市）にて結成30周年式典を行いました。

寺井会長のスローガンが、「初心に

かえり、ワイサー」です。常にライオンズマンとして誇りをもつて行動しようという意味からも、今年は例会では全員ライオン帽をかぶることにしました。また奉仕活動においては「地域の人々に喜ばれ、地域の人とともにできる活動がしたい」という想いで三十周年の記念事業を考えました。

わがクラブの活動地域の一つである木太地区は非常に優れた自治能力があります。安全で安心な町をつくろうと、青色バトカーで防犯パトロール行っています。しかし、車が老朽化していました。そこで記念事業は木太地区コミュニティ協議会に、青色バトロールカーを贈呈することになりました。協議会はこのバトカーに「木太つ子安全号」の愛称をつけ下校時や夜間を中心、毎日活動しています。

倉敷天領ライオンズクラブとの合同アクトは、わがクラブが継続事業とし

## 地域で共にウイサーべ ～結成30周年記念大会～

八栗ライオンズクラブ 有岡 信次



ほかにも継続事業として、11月に庵治町、1月に木太町、2月に牟礼町と3回の献血奉仕。また、心身障がいでいるエルバートン（アメリカ）との高校生交換留学事業の支援を行っています。

いずれの事業も地域の人の協力がなければできない事業ばかりです。しかし、ややもするとマンネリ化したり、自己満足だけになつたりしがちでした。30年の区切りで寺井会長のスローガンである「初心」に少しではあります。が返されたのではないかと思っています。

て行っている庵治半島の「アジサイロード」の充実と庵治町入口の花壇の造成を行いました。

庵治半島の「アジサイロード」は八栗ライオンズクラブが名づけたものであります。平成11年に、当時ひどかつた不法投棄を撲滅しようと地域の人と一緒に大掃除をしました。そしてゴミを捨てない道になるようにと、平成16年よりアジサイの植樹とその管理を始めました。この事業はわがクラブが庵治半島の自然を守るつもりで、八栗ライオンズクラブがある限り、続けていくつもりです。



## 我がクラブの アクティビティ

高知ライオンズクラブ

### レオクラブの活動支援



高知JCがスポンサーしている高知レオクラブは昭和63年6月に日本で第1号のレオクラブとして結成され、今年で43年目になります。高知中・高等学校の生徒で構成され、奉仕活動を続けています。

主な活動は毎月1回、JR高知駅構内及び駅周辺の清掃活動並びに老人ホーム「福寿園」を訪問し、入居者一人にお花や手作りの花瓶や座布団をお届けして交流を重ねています。

またレオクラブと高知JC会員の親睦を深めるため、年末には、反省会を兼ねたクリスマス会を開き、食事をしながら一年間の活動を振り返り、その後でレオクラブ会員の活動に対し感謝の気持ちを込

めて図書カードを贈っています。今年は動物乱用防止教育認定講座を5名のレオ会員が受講し、小学校に出席し講師認定者として小学生を指導することを目標に活動しています。

また献血の呼びかけを行うなど、新しい活動も行つて行きたいとの意見もあり、青少年の積極的な行動に期待し、今後もクラブで支援を続けていきたいと思っています。

伊予長浜ライオンズクラブ

### 管内小・中学校卒業生に記念品を贈呈

伊予長浜ライオンズクラブ 会長 中野茂明

当クラブでは、継続事業として平成元年より、管内小・中学校の卒業式へ会員が分担して出席し、卒業生へ記念品の贈呈を行つてている。これから益々学業に精進していく上で、大いに活用して頂こうと、当クラブ名入りのシャーペン・ボールペンのセットを記念品として贈呈。子供達がそれらを使用する事により、多くの方々にライオンズクラブの存在を知つて頂こうと、クラブPRを兼ねた事業でもある。





▲秋の茶会



▲県木園清掃



▲山下 博議

本年度は、3月17日に長浜中学校54名、3月24日に7小学校51名が母校を卒業つていった。管内においても少子化現象が著しく、本年度で2校の小学校が廃校となってしまう。大変残念ではあるが、子供達の更なる活躍と成長を見守りながら、今後も継続事業として記念品贈呈を行っていきたい。



## 届ります 島す 幸仕の誠心

高松屋島ライオンズクラブ 会長 山地 帝吉

我がクラブ「秋の茶会」を高松城玉藻公園披露室で、2010年11月14日950名のお客様をお迎えして開催しました。本席のお茶・点心席でお蕎麦・手作りの甘酒を接待した。また、外国人留学生を招待し、日本文化や伝統を経験してもらつた。

全メンバーの協力がうれしい！

2011年1月9日第2回音頭大会を高松市生涯学習センターで開催。高松市内小学校49校に参加募集し、審査の結果、予選通過者31名による決勝大会を行なつた。参加した児童たちが一

生心に残る大会にと、音響効果を重視した、美しい会場で開催したのであります。

次に3月20日～21日高松屋島ライオンズクラブ杯ジュニアテニストーナメントを開催。20日に予選会、21日に本選を行い若き溢れる活躍を見ました。

今年は我がクラブが10周年記念AC

Tで作った屋島山上「県木園」に屋島小学校の生徒500名と共に合同の清掃奉仕に取り組み、報道機関の知るところでした。

最後にチャーチメンバー（クラブ結成47年）山下博議を紹介します。

戦争中、近衛師団で我が国の天皇を守られました。姿勢は最良、例会・委員会等の席では偉大な存在感のある方です。ゴルフはエインシシューターが可能に近い実力の持ち主です。とても健全・健康なメンバーを紹介して報告とします。



## 高知よさこいライオンズクラブ

### 「祭り」クラブ「姉妹提携」

高知よさこいライオンズクラブ 幹事 高橋雄

青森ねぶたライオンズクラブ（豊川民男会長 会員23名）と高知よさこいライオンズクラブ（東條節子会長 会員36名）は意外なきっかけで姉妹提携を結んだ。

昨年11月中旬、クラブ事務局にライオン誌日本語版事務所より連絡があつ

た。内容は青森ねぶたライオンズクラブが結成10周年となり、記念に他クラブとの姉妹提携を計画している中で「ねぶた祭り」に因んで「祭り」を冠しているクラブとの提携を考えてい

り、全国三千有余のクラブの中で弊クラブのみが唯一「よさこい祭り」という「祭り」を冠していることが判り提携の気持ちがあるかどうかとの問い合わせであった。クラブ内では突然の話であり、地理的なことから若干の困



感もあつたが、理事会、例会で全員一致で申し入れを受け入れさせていただく事に決定した。

その後、両会長間で電話や手紙でのやり取りが行われると共にクラブの会報誌やアクティビティの内容等を情報交換していく。

「提携調印式」は2月3日 東京ライオン誌日本語版事務所にて3321A地区 小松崎書志ガバナー、336



### 青色回転灯装備車(青バト)贈呈式に 願いを託して

5R・1Z・ZC 合場正行

日々増しにあたたかな春の訪れの中、皆様には「健康で」活躍の事とお祈り申し上げます。

去る4月29日、私所属の綾歌郡ライオンズクラブの担当により、5R1Z丸亀・坂出・坂出白峰・綾歌郡・丸亀京極・うたづの六クラブによる、綾歌郡綾川町の地に地域の安心安全の高揚発展の為、青色回転灯装備車(青バト)を一台寄贈致しました。贈呈式は、町行政、町議会、高松西警察署及び六ライオンズクラブ共々御理解御協力の下、実現出来ました事を皆様と共に歓び、運用をお願いする次第であります。

IA地区 宇高昭造ガバナーのご臨席をいただき両クラブ会長以下3名が出席して姉妹クラブの調印式を無事に終了した。

今後両クラブの発展の為何をするか具体的な内容は決まってはいないが、先ずは「祭り」という共通のテーマで結ばれた両クラブの「祭り」を訪問して友好と親善を築きこの「築き鉄」を大切に守つてゆきたい。

先の東日本大震災は未だかつて見た事も無い未曾有の大惨事で、不幸にして亡くなられた方に心よりお言葉をお祈り申し上げます。

又、そのような大惨事の中でも、あらゆる方のお声掛けにより、多くの尊い命も救われたと聞いております。

この青色回転灯装備車には、拡声器も



備えております。普段の地域安全の為のバトロールはもとより、防災の為にも地域の方にお役立てが出来るとの確信しております。

この青バトに、5R1Z6クラブ会員全員の地域及び日本の明るい未来への願いを込め、今後私達も更なる地域への奉仕活動に取り組んでまいる所存であります。



▲宇和LC会長と宇和町小学校児童



▲ボランティアによる仕分け作業

日本全国はもとより世界中のライオンズクラブがこの度の大震災に対し、数多くの支援活動を行っております。微力ながらも、3R1Z5クラブでも、同様に支援活動を行っておりまます。その一つとして、宇和LCが中心となって近隣クラブに協力をお願いして行つた、被災地の児童生徒に対する

文房具支援についてご報告申し上げます。愛媛県西予市内の小中学校（26校）に、被災地向けに文房具支援協力のお願いに行きましたところ、西予市内の児童生徒・市民より、18,000点を越える文房具と激励メッセージ459通をお預かりしました。福島県にお送りし、332-ID地区ライオンズクラブメンバーが子供たちに届けて頂くことになっております。

3R·1Z·ZC 大氣新平

## 東日本大震災児童生徒文房具支援

文房具支援についてご報告申し上げます。

文房具支援についてご報告申し上げます。



おかげであると思ひます。これは、ひとつ小さな支援で始まりましたが、数多くの方々の汗と気持ちがつまつて大きな支援につながりました。我々もこの奉仕活動に携われたことが大変うれしく、会員であることに喜びと感謝を感じました。また3321D地区の会員さんが、汗を流し、子供たちに届けていた大切なことは、ライオンズという絆で結ばれた未来へのリレーであると思います。

我々は、文房具仕分け作業途中において、皆様のやさしさにふれ、心をこめて、

▼メッセージ



▲苦童の文房具



▲三組LC会長と3R-12C

現状、文房具支援は十分な物量が確保され、現地での購入が困難なため文房具回収活動は一時中断しております。しかし、この度の東日本大震災支援は長期にわたると考えられます。更日本大震災サポートチームより協力依頼がありましたら、皆様にご連絡申し上げます。(四国中央キャピネット)

【文房具リスト】	
事務用品	ビニールテープ、封緘用テープ、チャーチ、墨板 消し、ホワイトボードマーカーなど..... 231点
図工関係	鉛筆、画板、面接板..... 21,519点
ノート類	国語、算数、英語、A群、B群など..... 21,476点
ファイル類	クリアファイル、フラットファイルなど..... 459点
筆記用具	鉛筆、色鉛筆、ボールペン、マジックなど..... 12,734点
文房具類	定規、革筆、ふせん、消しゴム、下敷きなど..... 459点
その他の	42点
【メッセージ】..... 459通	



▲苦童の文房具

しまして御礼申し上げます。

そして、ライオンズクラブの益々の発展と皆様のご活躍を祈念するとともに、一日も早い被災地の復興を願います。

最後にPRになるかもしれません。我々の活動は、今年度より立ち上げましたライオンズクラブ国際協会3361-A地区3R-1Z活動ブログにて随時報告しております。もしよろしければ、1Z5クラブの励みになりますので、訪問していただけると幸いです。(Yahoo検索などで、「3R-1Z活動ブログ」や「OO-LC」(3R-1Zクラブ名))

特別寄稿

新居浜ひうちライオンズクラブ 地区誌編集委員 田尾 忠士

## 愛媛の旧別子銅山 東平(とうらわ)

# 「東洋のマチユビチユ」



ここ、愛媛県新居浜市は、かつて日本の大銅山の一つと言われた別子銅山があった。住友の発祥地であり、新居浜の原点であり、町の繁栄の基礎でもある。現在マイントピア別子「靖出場ゾーン」とマイントピア別子「東平ゾーン」を観光スポットとして行っている。新居浜市の南を望むと四国山脈の別子の銅山「ヤマ」がある。

その、銅山峰の下標高750m前後の山中に位置している所が、今話題になつて観光客が昨年度「23年3月」迄の一年間で6万人を超える人気の場所となっています。これが「東洋のマチユビチユ」とこと新居浜市東平(とうらわ)です。「マチユビチユ」とはベルに残るインカの遺跡のこと。世界遺産にも指定されています。赤石山系の自然を借景とした自然環境に恵まれたところです。大正5年(1916)か

ら昭和5年(1930)まで別子銅山(べっしどざん)の採掘本部が置かれるなど、東平地域には銅山関連施設や生活関連施設が整備され、最盛期には3,800人もの銅山関係者とその家族が住み、昭和43年(1968)の東平坑休止によって無人の地となるまで、山の町として睡っていました。東平は、靖出場(はでば)ゾーンに統くマイントピア別子第2期事業として開発され、平成6年6月2日にマイントピア別子・東平ゾーンとしてオープンしました。学校、病院、頬楽場、社宅などがあつた往時の東平の様子を伝える歴史資料館、産業遺産を活用したメイン工房のほか、花木園、子供広場などが整備されています。また、東平小学校、中学校の跡地には、教育研修宿泊施設である「銅山の里自然の家」も完成しています。山根公園から車で

約30分、大手旅行会社が「東洋のマチユビチユ」と銘打つてツアーを企画し、これを機に東平ゾーンのツアーカーが急増したという。2~3年前迄は年間5,000人~8,500人だった来場者数が、2009年度は約2万7,900人に増え、2010年度は3月迄で6万8,000人を越えました。マイントピア別子の施設にも坑道を観光用にリニューアルして、時空を越えた体験をしよう!!と呼びかけています。新居浜市には国指定重要文化財である「旧広瀬家住宅」を始め、日本の





近代化を支えた別子銅山に関する  
「田別子銅山の近代化遺産」が平成21年8  
月25日付で5件の文化財が、国の登録  
有形文化財となりました。

今回登録された「山根競技場観覧  
席」と「田山搗製錬所煙突」は、いつ  
でも自由に見学することができます。  
「田別子銅山鉄道端出場鉄橋（足谷川  
鉄橋）」、「田別子銅山鉄道端出場  
道」、「泉寿亭特別室棟」は、マイン

トピア別子内で自由に見学する事が出  
来ます。

また、今年4月から11月の毎週日曜  
日に別子銅山「端出場」マイントピア  
別子から「東平」までガイドツアーが  
行われます。ガイド同行で遡るミニツ  
アードを行っています。



6月は洋花の「シャクナゲ」の花が咲く



7月には「アジサイ」の花が咲く

## 336-A地区会員現況

R	Z	クラブ名	期首	期末	増減
1	松山ホスト	43	45	2	
	久万	25	27	2	
	松山東	37	48	11	
	延部	37	41	4	
	松山つばき	46	45	-1	
	松山城山	40	41	1	
	Z合計	228	247	19	
2	松山道後	65	61	-4	
	伊予	51	51	0	
	松山西	44	43	-1	
	松前	19	18	-1	
	松山北	41	42	1	
	松山湯葉	38	34	-4	
	松山城東	21	21	0	
3	Z合計	279	270	-9	
	北条	26	26	0	
	松山中央	86	101	15	
	松山南	29	32	3	
	東温	32	34	2	
	松山金龜	38	40	2	
	松山白鷺	52	59	7	
4	Z合計	263	292	29	
	R合計	770	809	39	
	新居浜	60	57	-3	
	新居浜中央	44	41	-3	
	新居浜別子	34	35	1	
	新居浜ひうち	36	33	-3	
	Z合計	174	166	-8	
5	今治	61	61	0	
	今治中央	85	63	-2	
	今治東	52	53	1	
	今治くるしま	58	61	3	
	今治サークル	23	21	-2	
	Z合計	259	259	0	
	R合計	881	895	14	
6	丸亀	90	90	0	
	坂出	43	46	3	
	坂出白峰	59	59	0	
	綾歌郡	25	22	-3	
	丸亀京極	52	50	-2	
	うたづ	45	47	2	
	坂出シニア	30	32	2	
7	Z合計	344	346	2	
	觀音寺	43	39	-4	
	善通寺	40	40	0	
	多度津	37	39	2	
	三豊	58	58	0	
	こんびら	45	48	3	
	Z合計	599	601	2	
8	高知	48	45	-3	
	高知柏	62	61	-1	
	高知東	47	44	-3	
	高知北	33	36	3	
	高知桜	36	38	2	
	高知とさみず	14	13	-1	
	Z合計	240	237	-3	
9	須崎	43	43	0	
	土佐	46	52	6	
	伊野	29	29	0	
	佐川越知	24	24	0	
	中土佐	24	25	1	
	Z合計	166	173	7	
	四万十	45	48	3	
10	土佐清水	50	50	0	
	宿毛	24	21	-3	
	庵川	22	23	1	
	大方	27	28	1	
	大正	15	17	2	
	Z合計	183	187	4	
	R合計	589	597	8	
11	R合計	469	478	9	

(2010年7月1日から2011年5月末日)

R	Z	クラブ名	期首	期末	増減
1	高知城	45	43	-2	
	高戸	29	27	-2	
	高知鏡川	37	37	0	
	高知南	33	35	2	
	高知よさこい	36	36	0	
	土佐国府	24	24	0	
	Z合計	204	202	-2	
2	高知黒潮	72	65	-7	
	高知桂	59	58	-1	
	高知中央	39	42	3	
	高知安芸	30	31	1	
	高知りょうま	34	33	-1	
	Z合計	234	229	-5	
	土佐山田	20	20	0	
3	土佐本山	19	20	1	
	南国	36	35	-1	
	土佐香南	33	34	1	
	大豊	9	9	0	
	Z合計	117	118	1	
	R合計	555	549	-6	
	徳島	23	28	5	
4	小松島	30	29	-1	
	阿南	44	48	4	
	徳島南	34	34	0	
	阿波勝浦	32	29	-3	
	鳴島マリンビア	48	45	-3	
	鳴島すだち	38	39	1	
	徳島シニア	22	21	-1	
5	Z合計	271	273	2	
	鳴島中央	40	37	-3	
	石井	21	22	1	
	徳島東	28	28	0	
	徳島城山	44	44	0	
	上板	40	40	0	
	徳島吉野川	39	39	0	
6	土成	29	31	2	
	徳島やまも	29	29	0	
	Z合計	270	270	0	
	R合計	541	543	2	
	徳島眉山	32	33	1	
	鳴門	57	57	0	
	藍住	42	40	-2	
7	板野	33	36	3	
	松茂徳島空港	19	19	0	
	鳴門西	30	27	-3	
	北島	50	49	-1	
	Z合計	263	261	-2	
	阿波池田	42	43	1	
	脇	34	44	10	
8	三加茂	20	19	-1	
	Z合計	96	106	10	
	徳島西	24	25	1	
	鴨島	32	33	1	
	阿波	36	34	-2	
	徳島国府	22	20	-2	
	神山	25	23	-2	
9	徳島藍	29	32	3	
	Z合計	168	167	-1	
	R合計	527	534	7	
	地区合計	5,716	5,794	78	



# 物故会員

慎んでお悔やみ申し上げます

- ①氏名・享年
- ②LCC名
- ③入会年月日
- ④没年月日



①花房 伸二(63歳)  
②BR-1Z 阿波勝浦  
③2009年7月1日  
④2011年4月4日



①関本 貞樹(88歳)  
②BR-2Z 今治中央  
③1971年10月1日  
④2011年3月23日



①坂下 一朗(81歳)  
②4R-1Z 小豆島東  
③1984年2月15日  
④2011年3月20日



①北野 孝夫(89歳)  
②2R-1Z 新潟浜  
③1960年10月1日  
④2011年3月8日



①越智 龍一(84歳)  
②2R-2Z 今治  
③1972年10月5日  
④2011年3月1日



①田邊 欣一(81歳)  
②1R-3Z 北条  
③1965年11月6日  
④2011年4月29日



①中川潤一郎(70歳)  
②BR-2Z 上板  
③1993年7月1日  
④2011年4月23日



①兵頭 一善(74歳)  
②3R-1Z 野村  
③2002年10月12日  
④2011年4月19日



①宇都宮良邦(85歳)  
②3R-2Z 八幡浜みなと  
③1970年12月9日  
④2011年4月8日



①丸岡 駿夫(72歳)  
②6R-2Z 善通寺  
③1995年10月1日  
④2011年4月6日



①秦 翁公(98歳)  
②7R-3Z 土佐山田  
③1964年12月1日  
④2011年6月5日



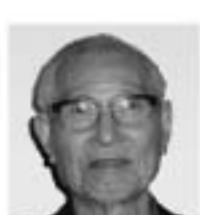
①下司 孝磨(96歳)  
②6A-1Z 高知  
③1956年4月1日  
④2011年6月2日



①廣瀬 義郎(78歳)  
②1R-3Z 松山中央  
③1971年10月1日  
④2011年5月15日



①村口 透(41歳)  
②9R-1Z 北島  
③2004年6月15日  
④2011年5月8日



①田中 駿夫(90歳)  
②6R-1Z 緋歌姫  
③1992年1月1日  
④2011年5月7日

◆◆◆◆◆編集後記◆◆◆◆◆

ライオンズクラブ国際協会336-A地区の地区誌も最終発行となりました。4、5、6の2011年第74号です。過ぎれば1年が早いものでした。今年3月11日午後2時46分頃、震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、東北の太平洋沿岸を襲った津波は、各地に多大の被害を与えた。3ヶ月も過ぎたのに未だに原発の放射線濃度の高い発生が止まらない状態が続いている。日本中が、いや世界にも被害が及んでいます。ガンバレ日本、笑顔で乗り越えよう、みんなで応援してやるよ、協力して頑張ろう等、メッセージが発せられています。そして、ライオンズクラブ国際協会本部LCIFはこの災害の一報を受けて緊急支援を開始。現地時間11日正午「日本時間12日未明」までに1億円(125万ドル)の支援を決定。その後にはこれを4億円(500万ドル)に引き上げて、緊急支援金を提出することとした。これには大災害救助金、緊急援助金、そして世界中のライオンズから寄せられた用意された資金が含まれる。エバハルト・J・ブイルフスLCIF理事長は、これまで他国での災害発生時に、真っ先に応えてくれたのが日本のライオンズでした。彼らが困っている今こそ、世界のライオンズが心を一つにして、支援の手を差し伸べるべきですと協力を呼びかけている。国内では八橋会地区バナーワーク委員会連絡会議が13日に緊急会議を開き、日本ライオンズ連絡事務所内に日本ライオンズ東日本大震災支援対策本部を設置。3月6日～A地区でも一人三千円以上を自安に義捐金を要請することとなつた。それ以外に各行事時に東日本大震災支援金募集中が行われています。そんな中336-A地区内のライオンズクラブの周年記念式典や、祝宴を縮小又は中止しているクラブが出てきました。また、第57回地区年次大会も復興を願い黄緑色のリボンを身に付けての参加でした。

坂の上の雲を目指して  
夢発信愛ある未来へ  
**We Serve**



## 第58回 地区年次大会開催

とき:平成24年4月14日(土)・15日(日)  
ところ:ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)

### 次期ガバナー・スローガン

「豊かな、明るい未来に WE SERVE」  
ガバナー・キーワード 「愛」

次期松山キャビネット事務局

〒790-0822

愛媛県松山市星岡一丁目11-20

TEL: 089-993-8142

FAX: 089-993-8143

E-mail:matsuyamacab@trad.ocn.ne.jp

2010~2011年  
ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 四国中央キャビネット



〒799-0111 愛媛県四国中央市金生町下分798-2

TEL(0886)22-3277 FAX(0886)22-3279

E-mail:cabinet@lionsclub336a.org